

周防大島町の話題



▲ドライバーに交通安全を呼びかける関係者の皆さん

安全運転をお願いします

12月4日、明新小学校前の県道で、交通安全キャンペーンが行われました。これは、交通事故防止のため、小松婦人会と柳井警察署等の関係団体が協力し、毎年行っているものです。

キャンペーンに先立ち、高齢者交通事故対策の推進についての山口県知事メッセージが、小松婦人会の中元みどり会長から、藤本町長へ伝達されました。

参加した皆さんは、交通安全グッズなどをドライバーに渡しながらか、交通安全を呼びかけました。

手書きの年賀状に想いを込めて

12月14日、3つの町内ライオンズクラブが町立小学校の児童に年賀ハガキを寄贈しました。

手紙の書き方を学び、手紙を書くことでの表現力やコミュニケーション能力を育んでもらおうとはじまったこの取り組みも、今年で6回目となります。

贈呈式後は、手紙の書き方教室が行われ、手紙を書いてから届くまでの流れや年賀状の書き方などを学びました。子ども達は早速、おじいちゃんやおばあちゃんなどに宛てて、新年の目標などを年賀ハガキに書き込んでいました。



◀手紙の書き方教室の様子



▲島中小学校で行われた年賀ハガキ贈呈式

周防大島町総合計画策定審議会を開催しました

12月14日、周防大島町総合計画の策定に係る第3回目の審議会を大島文化センターにおいて開催し、町内各分野の代表者が今後10年間の新しいまちづくりの基本となる計画について話し合いました。

今回の会議では、基本構想と前期基本計画の素案について意見が交わされ、防災対策や福祉、教育、地域コミュニティをはじめ感染症に関する事など幅広い分野にわたり熱心に議論いただきました。



▲第3回目となる総合計画策定審議会の様子